

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年3月19日

事業所名 障害児通所支援SaoRi（児発） 障害児通所支援iBuki（児発）

保護者等数(児童数)：6名 回収数：3名

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3人				・障害児通所支援SaoRiから障害児通所支援iBukiに変わり広がった。	今後も、物品やバギーなどの配置を工夫し、落ち着いた環境で過ごすことができるように環境整備等に努めていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	3人				・一人ひとりの専門性もあり、お互いが協力して任せられるところは任せて依頼している。 ・スタッフ数は適切。	事業所内での話し合いやスタッフ個人の学びは行っているが、コロナ禍のため外部研修が充分に行うことができなかった。最近では、リモート等で研修を開催しているため、できる限りのリモート研修を受講しています。来年度も、専門性への学びに邁進していき、質の良いサービスの提供ができるように努めていきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3人				・バリアフリーになっている。 ・SaoRiからiBukiへ移動してiBukiへ行ったのが1度しかないため、分からないが問題はなかったと思う。	今後も、子どもたちが安心して通所できるように環境整備等に努めていきます。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	3人				子どもをよく見てくれていて個別性の計画書になっている。 子どもを良く見ているからこそその分析もできた計画立案に繋がっている。	子どもやご家族の思いやニーズに寄り添いながら、子どもたちやご家族が笑顔で安心して地域で生活できるように、事業所のスタッフ皆で支援計画に取り組んでいきます。
	⑤ 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2人	1人			・子どもに興味関心が出やすいように関わってくれている内容になっている。 ・家族内の悩みもよく聞いてくれる。 ・発達を促すように選択肢を与えてくれているし、子どもが遊びながら、いつの間にかできるようになっているのが素晴らしい。	コロナ禍のため、家族支援や地域支援が十分な支援が行われなかった。来年度は、ICT等を活用した支援内容を検討していきたいと考えています。
	⑥ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	3人				プロセス、結果が見れる。	今後も、児童発達支援計画に基づいた支援に努めていきます。
						同じシートプランコでもポー	

	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	3人				ルを入れたり工夫がある。また、紙皿を使ったり、土に触れたり聞いただけで楽しそう。	適宜振り返りを行い、子ども一人ひとりに適切な支援の提供に努めます。
	⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		2人	1人		コロナ禍のため、交流は無いが、放デイの方との交流はある。コロナのため、交流は無いが、リトミックはあり子どもはとても楽しんでいる。	コロナ禍のため、保育所等の交流は中止としました。来年度は、ICT等を活用した交流支援内容を検討していきたいと考えています。
保護者への説明等	⑨	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3人				説明が分かりやすい。分からないことがあっても聞きやすい。	今後も、分かりやすく丁寧な説明を心がけていきます。
	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	1人	2人			個別性もあり、何かをするのが明確で分かりやすい。	今後も、分かりやすく丁寧な説明を心がけていきます。
	⑪	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	2人		1人		子育ての先輩として、経験からの意見を言ってください。	コロナ禍のため、ICT等を活用して家族支援への検討をしていきます。
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	3人				連絡帳や送迎時に情報交換、共有ができている。良く観察してくれているし、子どもの細かい仕草、訴えをキャッチしてくれている。問題点についても一緒に考えてくださる。	今後も、連絡ノートや送迎時等を通して、子どもの様子等を伝え合い、子どもの状況や課題について共通理解ができるよう努めています。
	⑬	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	3人				モニタリングや相談にも快く聞いてくれる。個別支援計画書に基づいた面談や相談にも快く聞いてくれる。	コロナ禍のため、面談等を電話やリモート等でお願している状況です。もう少し気軽に相談ができる環境に整えていくように検討します。
	⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	2人		1人		LINEでの「カニさん」グループの会や集いの会があり助かっている。	「カニさん」「集い」の会は、主催は「障がい児（者）教育を考えるつどい」の方が主催で行っています。今後も事業所内での課題等があれば相談していきたいと考えています。
	⑮	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	3人				説明が迅速で具体的で分かりやすい。相談にも快く聞いてくれる。コロナ対応など変更があればお手紙をすぐに送ってくれたり、電話での説明もしてくれる。難しいと思いますが、長期休暇時は17時まで見ていただける日が数日でも有れば助かるのですが。	コロナ禍のため、面談等を電話やリモート等でお願している状況です。もう少し気軽に相談ができる環境に整えていくように検討します。

	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	3人			親の話をよく聞いてくれる。子どもとのコミュニケーションが図れているからこそ、子どもが通うことをすごく喜んでいる。連絡帳を通してやり取りしたり、送迎時や電話にて対応してくれている。子どもとの意思の疎通が図れていなかったら、あんなに喜んでいないと思います。	今後も、子どもの思いやニーズをしっかり和寄り添いながら支援していきます。
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	3人			毎年このアンケートの結果を送ってくれている。Facebookや会報で発信されているので、よりSoyさんを知らない方も安心して「行かせたいな」と思われると思います。	ホームページと紙面で発信していきます。
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	3人			十分注意された地域との情報交換、共有をされている。	今後も、個人情報の取り扱いには十分に配慮していきます。
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2人	1人		災害時マニュアルの訓練・研修もあり、子どもたちも参加できているので、実践的な訓練に繋がっている。災害マニュアルなど研修もあったし、子どもへの訓練もしてくれている	今後も、緊急・防犯・感染症・災害に対するマニュアルへの策定に努めます。
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	3人			災害時マニュアルの訓練・研修もあり、子どもたちも参加できているので、実践的な訓練に繋がっている。	今後も、非常時に子どもの命が救えるように、常備薬の確認、定期的な訓練等を行っていきます。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか。	3人			とっても楽しそう。何をしゃべっているか分からないが、遊んだ内容とか話している様子。帰宅後、良く寝てくれる。おしゃべりの表情がキラキラしている。	子どもたち一人一人に応じた適切な支援を提供できるように支援します。
	㉒	事業所の支援に満足しているか。	3人			コロナで外出できないため、児発をSaoRiからiBukiに移動したのは素晴らしい。子どもを一番考えてくれて嬉しいです。	今後も、子どもたちとご家族の心に寄り添いながら、みんなが笑顔いっぱいな事業所であるように支援していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。